



# ウツデいとよた通信

Woody Toyota Communication

No.45

## 森林作業員の 雇用形態見直します



未来のフォレストワーカー!





# リーダー職員研修 成果発表会開催

平成30年に岐阜県立森林文化アカデミー、豊田市、当組合にて人材育成を目的とした三者協定を締結し、6名の職員が二年間に亘り様々なテーマを基に研修を受けてきました。その研修の成果発表を令和2年1月9日(木)に岐阜県立森林文化アカデミーにて開催しました。関係者28名の前でこれまで学んだ成果を各人それぞれの切り口で語ってくれました。

発表後の各講師からの講評は大変好評で、「特に研修を通して現場を見る目が変わったと思う。今後の仕事に活かして欲しい。」旨の激励を頂きました。

また、令和2年2月22日(土)には当組合の役職員50名を対象に同様の発表会を開催しました。

今後、当組合としては他の職員にもアカデミーの研修を受けさせ全体的なスキルアップを図り、組合員さんの森林を適切に管理できるプロフェッショナルを育てていきます。



発表後は修了証を授与されました



## 発表内容

- 目標林型とプランナーの役割  
鈴木実句
- 広葉樹林施業の可能性  
阿部晃久
- 豊田市森づくり人材育成研修  
鈴木敬介
- 豊田森林組合のつくる道・つかう道  
尾崎 幸
- 現状の車両系システムの生産性の検証  
中垣伸哉
- 架線系システムの可能性と  
林産事業を組合経営の柱に  
大山博章

## 研修内容

科目	研修日	内容
森林の基礎	H30.6.13~14、 H30.7.31~H30.8.3	森林の構造と動態、林木の成長と森林の発達、主要高木の樹種判定、主要な指標植物の種判定
目標林型と将来木施業	H30.7.31~H30.8.3、 H31.3.6~7	目標林型の考え方、豊田市の森づくり方針と施業方法(4つの目標林型、有用広葉樹の生産、スギ・ヒノキ大径木生産含む)、豊田市モデル林の視察・検討(目標林型の決定と選木)
作業システム	H30.7.31~H30.8.3、 R1.9.5~6	立地に応じた作業システムの考え方、作業システムのコスト計算・シミュレーション(パッケージ・ソフト)、架線系(タワーヤード)の可能性、路網配置と一体となったシステム設計、既存の豊田作業システムの効率性検証
森林のゾーニング	H30.10.10~12、 H31.3.6~7、 R1.10.23~24	林業適地・不適地の判定のための講義(地形・地質)、森林保全のルール、下層植生の扱いなど、典型的な現地でのゾーニング演習、豊田市モデル林の施業後の視察・検討
壊れにくい森林作業道	H30.10.10~12、 H31.2.27、R1.5.29、 R1.12.10	崩壊危険地の知識、作設技術の知識、作業道の線形検討実習、搬出路の設計検討実習、作業道・搬出路開設後の現地検討
木材の流通・加工、木材市場	R1.7.18~19	広葉樹材利用とスギ・ヒノキ大径材利用、木材市場等視察
成果発表会	R2.1.9	研修で学んだ内容の発表
補講	R2.2.13	受講生が不足を感じた内容について追加講義(林業事業者(森林組合)の経営・会計)

# 森林作業員の雇用形態の見直し 第3次中期経営計画の進捗報告

第3次中期経営計画の2年目の年度末となりました。今年度は7月に本所支所機能の見直しを行い、職員の勤務場所を本所に一本化しました。現在はもうひとつの重点課題である、森林作業員の雇用形態の見直しに取り組んでいます。出来高払いで給与を支払う現行から、固定した月給額により支払う方式に変更するものです。賞与、退職金、昇給等の違いにより、総合職と技能職。また、その他に規定の日数だけ仕事ができない人（パートタイム・作業員）、自由な働き方で出来高払いによる報酬を希望する人（一人親方）向けの制度も設け、その四つの中からそれぞれに選択をしてもらっています。その内容を簡単に説明すると右記の通りです。

全員が納得するまで面談を重ね、3次中経最終年度となる4月1日から新体制で実施してまいります。

以上により出来高払いではなく、安定した収入で生活設計もしやすくなり働きやすい環境を整えてまいります。

※出来高払いとは…労働者が製造した物の量や売上げなどに  
応じて一定の比率で賃金を支払う制度

## ●雇用形態の見直し内容

- ①総合職…現在の内勤職員と同じ給与表適用。昇給、賞与あり。組合カレンダーに準じ雨天は土、祝に振替
- ②技能職…前年度実績から月額給与を算定。賞与分は月給に含む。組合カレンダーに準じ雨天は土、祝に振替
- ③パートタイム・作業員…日額を決め、出勤した日数を掛けて月額を決定
- ④一人親方…組合とは請負契約。出来高に経費分と消費税分を加算

## 欧州林業機械の視察 架線系タワーヤードの性能調査

豊田森林組合の搬出間伐の主流は、森林内に林業用機械を進入させての作業が定着してきています。しかし、急峻な地形の所に搬出路を開設すると災害等の危険性があるため、作業不可能なのが現状です。このような現状を打開するため、令和元年10月5日～13日まで組合と市の関係者6名で欧州、特にオーストリアとドイツで開発、使用されている「架線系タワーヤード」の性能調査などを目的に渡欧しました。タワーヤードは、写真のように車両に10m程度の柱を設け、そこから数百mのワイヤーを架設します。そうすることにより、森林内に搬出路を開設せずに遠くから木材を効率良く搬出する事が可能になります。特に、矢作川の上流域など急峻な地形には効果があると思われます。豊田市は、都市部から山間部までさまざまな地形があるため、その地形と森林所有者の意向に沿えるような施業方法の習熟を目指して努力していきたいと思っております。



↑タワーヤード



←こんな機械もありました。



## 活動報告 2019.9月～ 2020.2月

令和元年9月20日

### 駅前に木材利用の スペースができました

令和元年9月20日に豊田市駅東口(UFJ跡地)に「とよしば」がオープンしました。「とよしば」とは、Toyota・Creative・Base・Aeraの頭文字をとった愛称です。

こちらの施設には市内の杉材がふんだんに使われて温かみを感じられます。内部は部屋が3つに分かれ、一つ目は飲食エリアで時間帯により楽しみ方が変わります。

施設中央にはレーザー加工機が設置してあり、主に木材の彫刻と複雑な形状の切断が出来ます。電動工具も豊富に揃えていますのでちょっとした木工工作もこれから気軽に出来るようになります。稼働が始まれば当組合が市産木材を使ったイベントを計画します。

施設の端にはレンタルルームがあり、気軽に会議が出来ます。各室内の壁には棚が設置してあり、当組合が製作しました。

駅前にお越しの際は一度覗いてみてはいかがでしょうか。



令和元年12月7日

### 林業作業見学ツアーを お手伝いしました

令和元年12月7日(土)に(公財)愛知県林業振興基金主催の林業作業見学ツアーが開催され、当組合も講師としてお手伝いしました。この見学ツアーは林業に関心があり、就業を希望する人を対象に行われ今回県内各地から16名の参加がありました。午前中は組合会議室にて林業の仕事内容から当組合の概要を話し、午後から稲武地区の御所貝津町地内で高性能林業機械が施業している現場を見て頂きました。実際の現場を見るのが初めての方が多く、チェーンソーでの伐倒作業に興味深く見ていました。今後の就職活動の参考になればと思います。



令和2年1月11・12日

### あいち・なごや生物多様性 EXPOに出展

令和2年1月11・12日(土・日)に名古屋国際会議場にて開催された「あいち・なごや生物多様性EXPO」に当組合も出展しました。このイベントは2010年に生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)で提唱された「国連生物多様性の10年」の最終年にあたり、この間の愛知県と名古屋市の取り組みを総括するイベントです。二日間でのべ7,300名の来場があり、大変盛況に開催されました。当組合ブースでは事業の取り組みの紹介やSDGsのバッチ等加工品を展示しました。大村愛知県知事にもブースに立ち寄って頂き、激励を受けました。今回のイベントに参加して普段自然と密接に関わる仕事をしている私たちとしては、森林の大切さと資源を利活用していく楽しみを今後も発信していきます。



県知事も来場されました

令和2年2月7日

## 幸海小学校の菌打ち体験をお手伝いしました

この時期各所で菌打ち体験のお誘いがあり、今回令和2年2月7日(金)に豊田地区の幸海小学校にて当組合から職員2名が講師としてお手伝いに伺いました。生徒さんが自分で原木に穴をあけ、駒菌を打つことによりシイタケの栽培方法を学ぶ目的で4年生の生徒さん8名が保護者ボランティアの手を借りながら一生懸命作業をしていました。ドリルを使うのが全員初めてで心配していましたが、しだいに慣れた手つきで扱う様子を見て、子供の順応性の高さに感心させられました。来年の秋には沢山のシイタケが発生すると良いですね。



令和2年2月14日

## 冷田小学校の生徒さん来組

令和2年2月14日(金)に足助地区の冷田小学校5年生の生徒さん10名が来組されました。社会科の授業で森林組合の仕事内容や森林の話を見せて頂きました。普段から森林に親しんでいる様子で「毎日山で遊んでいる」「お父さんが森林組合で働いている」といった元気の良い声でこちらからの問いかけに応えてくれました。座学の後に購買センターへ移動し、チェーンソーや刈払機に触れてもらい機械の重さや作業の大変さを理解された様子でした。また、原木流通センターの土場で丸太の値段を考えてもらい、価格の安さにビックリしていました。今回来てくれた生徒さんの中から将来当組合へ就業してくれる子が出てくれると嬉しいですね。



令和2年2月15日

## 里山整備の開催

当組合が事務局をしている「しもやま里山協議会」が令和2年2月15日(土)に下山田代町地内(トヨタテストコース)にて遊歩道の整備を行いました。参加者20名で半日かけて道沿いの草刈りや階段づくりを完成させました。

草刈りは地元の方中心で作業をしていただき、普段から使い慣れた様子であっという間に仕上げてください、階段づくりの材料は林内のヒノキを参加者が伐り出すことから運搬まですべて現地調達をして完成させました。参加者は一般の方が多く慣れない作業で苦労していましたが、みんなのチームワークで立派な階段が出来上がり、これから有効活用されます。





# 乾燥シイタケの 販売窓口が変わりました

販売方法、販売場所等については今まで通りです。



## ▷青井商店 代表/青井裕美

〒444-3242  
愛知県豊田市大沼町浜松 32-1  
(豊田森林組合下山事業所内)

○営業日 月・火・木・金

○営業時間 10:00～16:00

※7・8・11・12月は水曜日も営業予定です。

TEL 0565-90-3135

●季節により地元の  
農作物等も取り扱っています。

●地方配送も承っております。

今まで当組合が販売していた乾燥シイタケですが、新たに業務を委託しましたのでお知らせします。

あと残りわずか!

## バーク(土壌改良材) 差し上げます。



前号にお知らせしましたバークの無料配布ですが、あと残りわずかとなりました。ご入用な方はお早めにご連絡をお願い致します。

### 引き取り方法

- ①まずはお電話をお願いします。
- ②日時を打合せしていただき、お車を原木流通センターへお願いします。
- ③平日は職員が積み込みをお手伝いします。土日祝日はご自身でお持ちください。
- ④配達はいたしません。
- ⑤無くなり次第終了します。

連絡先/豊田森林組合林産課 Tel.0565-61-1616

## 事業所への電話のお願い

昨年7月の本所支所統合に伴い、旧支所の電話を廃止し本所へ転送するようにしました。本所で各地区担当の職員が転送された電話を受けるようにしてきましたが、職員が電話に出れずご迷惑をお掛けする場合があります。皆様方にはお手間を取らせませんが、極力本所へ直接お掛けいただきますようお願い申し上げます。

電話 0565-61-1616



# 森林学校

## 参加者募集!

### 森林セミナー

**知っておけば森へ行くのが楽しくなる!**

森林がどのように生まれて私たちの生活にどのように関わっているか考えたことはありませんか?

自然観察を楽しみながら、そんなことを勉強していく講座です。

受講後はもっともっと森林が好きになりますよ♪

■定員 / 40名

■参加費 / 3回分 3,000円(初回の受付時に集めます)

■申込み締切日 / 令和2年4月17日(金)

※申込者多数の場合は抽選になります。

※定員に満たなければ締切日以降も先着順に受け付けます。

5月10日(日)	森のしくみ 講師:北岡明彦 他 自然観察指導員
5月24日(日)	森林の持ついろいろな働き 講師:田中延亮 (東京大学・演習林生態水文学研究所 所長補佐) 他
6月07日(日)	ブナ原生林ウォーキング 講師:中川弥智子(名古屋大学・准教授) 他

### 森林観察リーダー入門講座

**一緒に森林観察会を開きましょう**

森の仕組みや、植物や昆虫などについて座学とフィールドワークを通して学んだ後、解説者となる体験ができます。修了生は各地の観察会で活躍中です。

■定員 / 12名 自然観察会等へ参加したことのある方

■参加費 / 6回分 6,000円

■申込み締切日 / 令和2年4月24日(金)

※申込者多数の場合は抽選になります。

※定員に満たなければ締切日以降も先着順に受け付けます。

5月16日(土)	森林の仕組み 講師:北岡明彦
6月06日(土)	森林の樹木観察 講師:北岡明彦
6月27日(土)	東海地方固有の植物観察 講師:北岡明彦
7月18日(土)	森林観察会のポイント 講師:北岡明彦
8月08日(土)	模擬森林観察会 講師:北岡明彦
8月22日(土)	模擬森林観察会とまとめ 講師:北岡明彦

### 楽しい山づくり入門講座

**山主さん 楽しい山づくり始めてみませんか?**

自分や家族名義の山林はあるけれど、この先どうしたら良いかわからない方やお考え中の方、所有林を楽しみながら活用していく方法を一緒に考えていきましょう。

■定員 / 12名(山林を所有している方)

■参加費 / 5回分 5,000円(別途材料費約4,500円)

■申込み締切日 / 令和2年8月21日(金)

※申込者多数の場合は抽選になります。

※定員に満たなければ締切日以降も先着順に受け付けます。

9月05日(土)	森林の仕組みと働き 講師:北岡明彦
9月26日(土)	森林の植物いろいろ 講師:北岡明彦
10月10日(土)	人工林管理の基礎知識 講師:北岡明彦
10月24日(土)	持ち山見学会 講師:北岡明彦
11月7日(土)	ヒラタケ原木栽培とまとめ 講師:北岡明彦

《お申込み・お問い合わせ》

●とよた森林学校事務局 電話 0565-61-1618 FAX 0565-61-1617  
豊田市足助町横枕5番地(豊田森林組合内) E-mail:kozwoody@asuke.aitai.ne.jp

# かんたん！ 林業機械の お手入れ方法 防護ズボン編

私たち森林組合の作業員は当然着用して作業をしています。自分の山をご自身で整備されている方も着用されていると思います。そこで今回はチェーンソー防護ズボンのお手入れ方法を紹介します。

## ●チェーンソー防護ズボンの義務化

令和元年8月1日より厚生労働省が「チェーンソー防護ズボンの義務化」について省令が公布されました。これはチェーンソーを使用する業務に携わるすべての作業員の方にチェーンソー防護ズボンまたはチャップスの着用を義務化する内容です。



▶清潔で損傷の無いウェアが安全なウェアです。防護服は常に汗や油に触れます。それらが防護層に達して機能が低下する可能性があります。

▶耐用年数ですが、毎日使用する方はおよそ12ヶ月とされています。不定期に使用する方は頻度によりますが最大5年となっていますが、損傷が激しい場合は必要に応じて新しい製品に交換してください。

## 防護ズボンのお手入れ方法

1

ズボンのラベルの記載に従って定期的に洗濯してください



2

汚れがひどい場合はその都度洗濯してください

3

洗濯後、干す前にズボンをもみほぐし保護素材を均一に伸ばしてください

4

乾燥は天日干しをしてください  
(乾燥機は使用不可)

5

ひどく摩耗した部分や生地に損傷や引き裂きがあるか確認してください

6

外層素材を補修する際は保護性能が弱まるため、保護素材まで縫い込まないでください

お問合せ・ご注文等 豊田森林組合 購買担当 鈴木・松井まで TEL 0565-61-1616

組合員の  
皆さまへ  
お願い。

土地所有者名義変更等、「変更届け」は90日以内に提出してください。

豊田森林組合の組合員の皆さんで、住所の変更や相続などで土地所有者名義等に変更があった場合には、変更届けを90日以内に提出して下さい。お願いします。



〒444-2424 豊田市足助町横枕5番地  
〈電話〉0565・61・1616  
〈FAX〉0565・61・1617  
E-mail : info@woodytoyota.net

ウッドィとよた通信 No.45

発行日 令和2年3月20日  
発行 豊田森林組合

URL <http://www.woodytoyota.net/>